

【記入方法】 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□に ■マークを記入する。

細別		I. 施工管理				
(a)		b	c	d	e	
優れている		やや優れている	他の事項に該当しない	やや劣っている	劣っている	
		「評価対象項目」 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響がないよう保管していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 契約書第16条第1項第1号から4号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取組を行っていることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 作業分担と責任の範囲が書面で確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で適確に整備していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> コリンズの登録(5百万円以上)が適切に行われていることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 社内検査体制、品質管理体制が確立され、有効に機能していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 工事の関係書類を過不足なく作成していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 段階及び立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 施工管理について、工事監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 施工管理について、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
		該当項目の内達成項目が90%以上……………a 該当項目の内達成項目が80%~90%未満……………b 該当項目の内達成項目が80%未満……………c ※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。				
評定率						
評定		① ●の数を評価項目の母数として、比率(%)計算の値で評価する。				
点数		② 評価率(%)=()評価数/()対象評価項目数				

3. 出来形及び出来ばえ 考査基準

【記入方法】 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□に ◻マークを記入する。

工 種 〇〇〇〇工事

考査項目		I. 出来形				
a	a'	b	b'	c	d	e
<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の50%以内で、下記の「評価対象項目」の4項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の50%以内で、下記の「評価対象項目」の3項目が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の80%以内で、下記の「評価対象項目」の3項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の80%以内で、下記の「評価対象項目」の2項目が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a ~ b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。もしくは契約書第15条に基づき、工事監督員が改造の請求又は破壊検査を行った。
<input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 出来形管理が、出来形管理図及び出来形管理表により確認できる。	<input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 出来形管理基準及び写真管理基準が定められていない工種について、工事監督員と協議の上で管理していることが確認できる。					
<input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。	<input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。					
<input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。	<input type="radio"/> <input type="checkbox"/> その他(理由:)					
		「出来形測定結果のばらつき」				
<input type="radio"/> <input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の50%以内					
<input type="radio"/> <input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%以内					
<input type="radio"/> <input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%超					
評定						

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工種 コンクリート構造物工事

考査項目		II.品質																										
a	a'	b	b'	c	d	e																						
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)																												
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質(強度・W/C、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート受入時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリートコンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設時までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着していないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立・加工が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧接作業に当たり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> スペーサーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																					
[出来形測定結果のばらつき]		[判断基準]																										
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。																										
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%以内																											
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%超																											
評価率		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価率</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th>50%以内</th> <th>80%以内</th> <th>80%超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価率90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>評価率75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>評価率60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>評価率60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>				評価率	ばらつきで判断可能			50%以内	80%以内	80%超える	評価率90%以上	a	a'	b	評価率75%以上90%未満	a'	b	b'	評価率60%以上75%未満	b	b'	c	評価率60%未満	b'	c	c
評価率	ばらつきで判断可能																											
	50%以内	80%以内	80%超える																									
評価率90%以上	a	a'	b																									
評価率75%以上90%未満	a'	b	b'																									
評価率60%以上75%未満	b	b'	c																									
評価率60%未満	b'	c	c																									
ばらつき																												
評定																												
点数																												

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

考査項目		III.出来ばえ			
		a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> クラック(無害なクラックを含む)がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
該当項目		該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
評価項目		5項目以上評価 a	4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c
評定		4項目以上評価 b	3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d
点数		3項目以上評価 c	2項目以上評価 c	1項目以上評価 c	
		2項目以下 d	1項目以下 d	評価項目なし d	

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工種 土工事(切土、盛土、築堤等工事)

考査項目		II.品質							
a	a'	b	b'	c	d	e			
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)									
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、法頭や法尻の排水路、法面のシートかけ等の排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削を行うにあたり、床付面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生工を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂がない。 <input type="checkbox"/> 伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
「出来形測定結果のばらつき」 <input type="checkbox"/> ばらつきが規格値の50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが規格値の80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが規格値の80%超		「判断基準」 ※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。							
評価率 ばらつき 評定 点数		ばらつきで判断可能 50%以内 80%以内 80%超える			評価率 評価率90%以上 a a' 評価率75%以上90%未満 a' b 評価率60%以上75%未満 b b' 評価率60%未満 b' c c				
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。									
考査項目		III.出来ばえ							
a	b	c	d						
優れている		やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている					
[評価対象項目]									
<input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。									
該当項目 評価項目 評定 点数		該当項目が5項目の場合 4項目以上評価 a 3項目以上評価 b 2項目以上評価 c 1項目以下 d	該当項目が3~4項目の場合 3項目以上評価 a 2項目以上評価 b 1項目以上評価 c 評価項目なし d	該当項目が2項目以下の場合 1項目以上評価 c 評価項目なし d					

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工種 用排水(コンクリート等の2次製品、柵渠)

考査項目		II.品質						
a	a'	b	b'	c	d	e		
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)								
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 製品の構造が設計条件を満たしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 製品に損傷及び補修痕がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 転倒や崩壊等がないよう製品の仮置を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書で示された通り施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 継ぎ目の施工は入念に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削を行うにあたり、床付面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎砂利等の転圧は適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
[出来形測定結果のばらつき]		[判断基準]						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合はC評価とする。						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%以内							
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%超							
評価率					ばらつきで判断可能			
ばらつき					50%以内	80%以内	80%超える	
評定					a	a'	b	
点数					a'	b	b'	
					b	b'	c	
					b'	c	c	
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。								
考査項目		III.出来ばえ						
		a	b	c	d			
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている			
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせがよく、クラック(無害なクラックを含む)がない。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。						
該当項目		該当項目が5項目の場合		該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合			
評価項目		4項目以上評価 a		3項目以上評価 a	1項目以上評価 c			
評定		3項目以上評価 b		2項目以上評価 b	評価項目なし d			
点数		2項目以上評価 c		1項目以上評価 c				
		1項目以下 d		評価項目なし d				

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工種 護岸・根固・水制工事、排水路工事

考査項目	II.品質					
	a	a'	b	b'	c	d
	e					

品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)

[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 基礎工において掘り過ぎが無く施工していることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 施工にあたって、床掘箇所湧水及び滞水等は、排除して施工していることが	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 裏込材及び胴込めコンクリートの締固めを空隙が生じないよう十分に行っている	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 緑化ブロック、石積(張)、法枠、かごマット等における材料のかみ合わせ又は連	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 石積(張)工において、大きさ及び重さが設計図書の仕様を満足していることが	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 護岸工の端部や曲線部の処理が適切であり、必要な強度及び水密性を確保し	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が設計図書の仕様を満足して	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 植生工を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 根固工、水制工、沈床工、捨石工等において、材料の連結及びかみ合わせが	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 材料の品質が、証明書類で確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> コンクリートブロック等を損傷無く設置していることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 埋戻し材料について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> その他(理由:)	

	「出来形測定結果のばらつき」	「判断基準」
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%以内	
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%超	
評価率		ばらつきで判断可能
ばらつき		50%以内 80%以内 80%超える
評定		評価率90%以上 a a' b
点数		評価率75%以上90%未満 a' b b'
		評価率60%以上75%未満 b b' c
		評価率60%未満 b' c c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

考査項目	III.出来ばえ			
	a	b	c	d
	優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている

[評価対象項目]	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 通りが良い。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせがよく、クラック(無害なクラックを含む)がない。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけ等が良い。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。

該当項目		該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
評価項目		4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c
評定		3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d
点数		2項目以上評価 c	1項目以上評価 c	
		1項目以下 d	評価項目なし d	

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工 種 鋼橋工事(RC床版工事はコンクリート構造物に準ずる。堰水門等工場製作を含む)

考査項目	II.品質					
	a	a'	b	b'	c	d

品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)						
[評価対象項目:工場製作関係]			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	鋼材の種類を品質を証明する書類又は現物により照合していることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	溶接作業にあたり、溶接材料の使用区分が設計図書の仕様を満足していること				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	溶接施工に係る施工計画書を提出していることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	孔空けによって生じたまくれが削り取られているなど、きめ細やかに製作している				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	母材、溶接部等に補修痕や欠陥部のないことが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	素地調整程度1種を行った場合、4時間以内に塗装を実施していることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	塗料の品質が出荷証明書、塗装成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、仮組立は、各部が正しく工作され、所定の形状、寸法精度であることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由:)				
[評価対象項目:架設関係]						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	高力ボルトの締め付けを中心から外側に向かって行っていることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	高力ボルトの品質が、証明書類で確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	支承の据付で、コンクリート面のチップング及び仕上げ面に水切勾配がついて				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	架設にあたって、部材の応力と変形等を十分検討していることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	架設に用いる仮設備及び架設用機材について品質、性能が確保できる規模及				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現場塗装部のケレン及び膜厚管理を適切に行っていることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い、塗装作業を行っていることが確				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由:)				

「出来形測定結果のばらつき」		「判断基準」			
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。			
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%以内				
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%超				
評価率		ばらつきで判断可能			
		50%以内	80%以内	80%超える	
ばらつき					
評価率		評価率90%以上	a	a'	b
		評価率75%以上90%未満	a'	b	b'
		評価率60%以上75%未満	b	b'	c
		評価率60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

考査項目	III.出来ばえ			
	a	b	c	d
	優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている

[評価対象項目]				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	表面に補修箇所がない。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	部材表面に傷、錆がない。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	溶接に均一性がある。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	塗装に均一性がある。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全体的な美観が良い。		

該当項目		該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
評価項目		4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c
評価率		3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d
点数		2項目以上評価 c	1項目以上評価 c	
		1項目以下 d	評価項目なし d	

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレ マークを記入する。

○○○○工事

工 種 コンクリート橋上部工事(PC及びRCを対象)

II.品質		品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)				
a	a'	b	b'	c	d	e
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質(強度・W/C、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	鉄筋の組立及び、加工が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	鉄筋の引張強度及び曲げ強度の試験値が、設計図書の仕様を満足していること				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着していないよう管理していることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	圧接作業に当たり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	スペーサーの品質及び個数が、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	コンクリート圧縮強度の確認は、構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いていることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	プレストレス時のコンクリート圧縮強度が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	PC鋼材の緊張及びグラウト注入管理値が、設計図書の仕様を満足していること				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用する装置及び機器のキャリブレーションを事前に実施していることが確認できる。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	プレベーム桁のプレフレクション管理が、設計図書の仕様を満足していることが				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	有害なクラックがない。				
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由:)				
[出来形測定結果のばらつき]		[判断基準]				
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合にC評価とする。				
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%以内					
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%超					
評価率		ばらつきで判断可能				
ばらつき		50%以内	80%以内	80%超える		
評定		評価率90%以上	a	a'	b	
点数		評価率75%以上90%未満	a'	b	b'	
		評価率60%以上75%未満	b	b'	c	
		評価率60%未満	b'	c	c	
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。						
III.出来ばえ		a	b	c	d	
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている	
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> クラック(無害なクラックを含む)がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。				
該当項目		該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合	
評価項目		5項目以上評価 a	4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c	
評定		4項目以上評価 b	3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d	
点数		3項目以上評価 c	2項目以上評価 c	1項目以上評価 c		
		2項目以下 d	1項目以下 d	評価項目なし d		

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工種 舗装工事

考査項目	II.品質						
	a	a'	b	b'	c	d	e

品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)

[評価対象項目:路床・路盤工関係] <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工のブルーローリングを行っていることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工(凍上抑制層を含む)の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンバ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> その他(理由:)		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
[評価対象項目:アスファルト舗装工関係] <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計等により確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> ブラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 舗設後の交通の開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 縦継目及び横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> その他(理由:)			
[評価対象項目:コンクリート舗装工関係] <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質(強度・W/C、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 舗装工事の施工に先だって、路盤面の浮き石等の有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 運搬時間、打設方法及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 材料が分離しないようコンクリートを敷均していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> チェアー及びダウエルバー等を損傷などが発生しないよう保管していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> その他(理由:)			

「出来形測定結果のばらつき」

「判断基準」

ばらつきが規格値の50%以内

※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。

ばらつきが規格値の80%以内

ばらつきが規格値の80%超

評価率	ばらつきで判断可能			
	50%以内	80%以内	80%超える	
ばらつき	評価率90%以上	a	a'	b
評定	評価率75%以上90%未満	a'	b	b'
点数	評価率60%以上75%未満	b	b'	c
	評価率60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

考査項目 III.出来ばえ

	a	b	c	d
	優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている

[評価対象項目]

<input type="radio"/> <input type="checkbox"/>	舗装の平坦性が良い。
<input type="radio"/> <input type="checkbox"/>	構造物の通りが良い。
<input type="radio"/> <input type="checkbox"/>	端部処理が良い。
<input type="radio"/> <input type="checkbox"/>	構造物へのすりつけ等が良い。
<input type="radio"/> <input type="checkbox"/>	雨水処理が良い。
<input type="radio"/> <input type="checkbox"/>	全体的な美観が良い。

該当項目	該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
評価項目	5項目以上評価 a	4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c
評定	4項目以上評価 b	3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d
点数	3項目以上評価 c	2項目以上評価 c	1項目以上評価 c	
	2項目以下 d	1項目以下 d	評価項目なし d	

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工種 法面工事

考查項目		II.品質						
a		a'	b	b'	c	d	e	
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)								
[評価対象項目:共通]		<input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上ていることが確認できる。(特に法枠工、コンクリート又はモルタル吹付工関係) <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 施工に際して、基面の安定や吹き付け材の付着に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 盛土の施工にあたり、法面の崩壊が起こらないよう締めを十分行っていることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、法面にシートをかける等の排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
[評価対象項目:種子吹付工、客土吹付工、植生基材吹付工関係]		<input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 吹きつけ厚さが均等であることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質、配合等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> その他(理由:)						
[評価対象項目:コンクリート又はモルタル吹付工関係]		<input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 金網の重ね幅が、10cm以上確保されていることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 金網が破損を生じていないことが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 吸水性の吹付け面において、事前に吸水させてから施工していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 吹付け厚さに応じて2層以上に分割して施工していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、該当現場の供試体であることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 法肩の吹付けにあたり、地山に沿って巻き込んで施工していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> その他(理由:)						
[評価対象項目:現場打法枠工関係(プレキャスト法枠工含む)]		<input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> アンカーを設計図書どおりの長さで施工していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 現場養生が、設計図書の仕様を満足するように実施されていることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 枠内に空隙がないことが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 層間にはく離がないことが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> その他(理由:)						
[出来形測定結果のばらつき]		[判断基準]						
<input type="radio"/> ばらつきが規格値の50%以内		※該当項目が2項目以下の場合にC評価とする。						
<input type="radio"/> ばらつきが規格値の80%以内								
<input type="radio"/> ばらつきが規格値の80%超								
評価率				ばらつきで判断可能				
ばらつき				50%以内	80%以内	80%超える		
評定				a	a'	b		
点数				a'	b	b'		
				b	b'	c		
				b'	c	c		
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。								
考查項目		III.出来ばえ						
		a	b	c	d			
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている			
[評価対象項目]								
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	通りが良い。						
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	植生、吹付等の状態が均一である。						
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	端部処理が良い。						
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	全体的な美観が良い。						
該当項目		該当項目が3~4項目の場合			該当項目が2項目以下の場合			
評価項目		3項目以上評価			a	1項目以上評価		
評定		2項目以上評価			b	評価項目なし		
点数		1項目以上評価			c			
		評価項目なし			d			

〔記入方法〕 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工種 道路改良工事

考査項目		II. 品質								
		a	a'	b	b'	c	d	e		
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)										
[評価対象項目:土工]		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、法頭や法尻の排水路、法面のシートかけ等の排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 掘削を行うにあたり、床付面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 締め目が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 養生工を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締め目を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 伐根除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他(理由:)					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
[評価対象項目:法面工共通]		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上っていることが確認できる。(特に法枠工、コンクリート又はモルタル吹付工関係) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工に際して、基面の安定や吹き付け材の付着に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他(理由:)								
[評価対象項目:種子吹付工、客土吹付工、厚層基材吹付工関係]		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質、配合等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他(理由:)								
[評価対象項目:コンクリート又はモルタル吹付工関係]		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 金網の重ね幅が、10cm以上確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 金網が破損を生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 吸水性の吹付け面において、事前に吸水させてから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 吹付け厚さに応じて2層以上に分割して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 法面の吹付けにあたり、地山に沿って巻き込んで施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他(理由:)								
[評価対象項目:現場打法枠工関係(プレキャスト法枠工含む)]		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アンカーを設計図書どおりの長さで施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場養生が、設計図書の仕様を満足するように実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 枠内に空隙がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 層間にはく離がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他(理由:)								
[評価対象項目:路床・路盤工関係]		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工のブルーフローリングを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工(凍上抑制層を含む)の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立ち、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締め固めて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締め固めが、タンバ等の小型締め固め機械により施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他(理由:)								
「出来形測定結果のばらつき」		「判断基準」								
○ ばらつきが規格値の50%以内		※該当項目が2項目以下の場合はC評価とする。								
○ ばらつきが規格値の80%以内										
○ ばらつきが規格値の80%超										
評価率					ばらつきで判断可能					
					50%以内	80%以内	80%超える			
ばらつき					a	a'	b			
評定					a'	b	b'			
点数					b	b'	c			
					b'	c	c			
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。										
考査項目		III. 出来ばえ								
		a	b	c	d					
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている					
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 養生、吹付等の状態が均一である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。								
該当項目		該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合					
評価項目		5項目以上評価 a	4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c					
評定		4項目以上評価 b	3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d					
点数		3項目以上評価 c	2項目以上評価 c	1項目以上評価 c						
		2項目以下 d	1項目以下 d	評価項目なし d						

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工種 基礎工事(地盤改良等を含む)

考查項目	Ⅱ.品質						
	a	a'	b	b'	c	d	e

品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)

[評価対象項目:杭関係(コンクリート・鋼管・鋼管井筒、場所打、深礎等)]				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	杭に損傷及び補修痕がないことが確認できる。		
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	既製杭の打止め管理の方法及び場所打ち杭の施工管理の方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。		
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。		
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。		
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。		
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。		
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	場所打杭について、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。		
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。		
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	配筋、スペーサーの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。		
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。		
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	裏込材注入の圧力などが施工記録により確認できる。		
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。		
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由:)		
[評価対象項目:地盤改良関係]				
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	改良材のバッチ管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。		
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	セメントミルクの比重、スラリー噴出量、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。		
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	事前に土質試験を実施し、改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確認できる。		
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。		
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由:)		

「出来形測定結果のばらつき」	「判断基準」
<input type="radio"/> ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合にC評価とする。
<input type="radio"/> ばらつきが規格値の80%以内	
<input type="radio"/> ばらつきが規格値の80%超	

評価率	ばらつきで判断可能			
	50%以内	80%以内	80%超える	
	a	a'	b	
	a'	b	b'	
	b	b'	c	
評価率	評価率90%以上	評価率75%以上90%未満	評価率60%以上75%未満	評価率60%未満

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

考查項目	Ⅲ.出来ばえ			
	a	b	c	d
	優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている

[評価対象項目]	
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/> 土工関係の仕上げが良い。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/> 通りが良い。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/> 端部及び天端の仕上げが良い。
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。

該当項目	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
評価項目	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c
評定	2項目以上評価 b	評価項目なし d
点数	1項目以上評価 c	
	評価項目なし d	

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

〇〇地区〇〇工事

工種 塗装工事

考查項目		II.品質						
a	a'	b	b'	c	d	e		
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)								
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケレンを入念に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い、塗装作業を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗り残し、ながれ、しわ等がなく塗装されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
「出来形測定結果のばらつき」 <input type="checkbox"/> ばらつきが規格値の50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが規格値の80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが規格値の80%超		「判断基準」 ※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。						
評価率					ばらつきで判断可能			
ばらつき					50%以内	80%以内	80%超える	
評定					評価率90%以上	a	a'	b
点数					評価率75%以上90%未満	a'	b	b'
					評価率60%以上75%未満	b	b'	c
					評価率60%未満	b'	c	c
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。								
考查項目		III.出来ばえ						
		a	b	c	d			
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている			
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 塗装の均一性が良い。 <input type="checkbox"/> 細部まできめ細やかな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。						
該当項目		該当項目が5項目の場合		該当項目が3~4項目の場合		該当項目が2項目以下の場合		
評価項目		4項目以上評価 a		3項目以上評価 a		1項目以上評価 c		
評定		3項目以上評価 b		2項目以上評価 b		評価項目なし d		
点数		2項目以上評価 c		1項目以上評価 c				
		1項目以下 d		評価項目なし d				

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

〇〇地区〇〇工事

工種 植栽工事

考查項目		II.品質						
a	a'	b	b'	c	d	e		
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)								
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 活着が促されるよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木などに損傷、はちくずれ等がないように保護養生を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のある害虫等がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工完了後、余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り植穴底部を耕していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 添木をぐらつきがないように設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹名板を視認しやすい場所に据付けていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
「出来形測定結果のばらつき」 <input type="checkbox"/> ばらつきが規格値の50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが規格値の80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが規格値の80%超		「判断基準」 ※該当項目が2項目以下の場合にC評価とする。						
評価率			ばらつきで判断可能					
ばらつき			50%以内	80%以内	80%超える			
評定			a	a'	b			
点数			a'	b	b'			
			b	b'	c			
			b'	c	c			
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。								
考查項目		III.出来ばえ						
a	b	c	d					
優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている					
[評価対象項目]								
<input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良い。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。								
該当項目			該当項目が3~4項目の場合		該当項目が2項目以下の場合			
評価項目			3項目以上評価 a		1項目以上評価 c			
評定			2項目以上評価 b		評価項目なし d			
点数			1項目以上評価 c					
			評価項目なし d					

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工種 公園工事

考查項目		II.品質						
a	a'	b	b'	c	d	e		
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)								
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の品質及び形状が設計図書の条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 部品の品質及び形状が設計図書の条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 遊戯施設等の機能と安全性が設計図書の条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植物、公園資材等による修景効果向上についての配慮が事前に十分検討され良好な施工がされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
「出来形測定結果のばらつき」		「判断基準」						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合にC評価とする。						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%以内							
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%超							
評価率		ばらつきで判断可能						
ばらつき		50%以内	80%以内	80%超える				
評価率	評価率90%以上	a	a'	b				
評価率	評価率75%以上90%未満	a'	b	b'				
評価率	評価率60%以上75%未満	b	b'	c				
評価率	評価率60%未満	b'	c	c				
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。								
考查項目		III.出来ばえ						
		a	b	c	d			
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている			
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 施設構造物の肌、通り、収まり等仕上げの状態が良い。 <input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 遊具等の作動が安全でかつ良好に作動する。 <input type="checkbox"/> 維持管理等の配慮が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な景観が良い。						
該当項目		該当項目が5項目の場合		該当項目が3~4項目の場合		該当項目が2項目以下の場合		
評価項目		4項目以上評価		3項目以上評価		1項目以上評価		
評価		a		a		c		
評価		b		b		評価項目なし		
評価		c		c		d		
点数		1項目以下		評価項目なし		d		

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工種 河川工事

考查項目		II.品質										
a	a'	b	b'	c	d	e						
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)												
[評価対象項目:河川土工(築堤工等)]		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						掘削を行うにあたり、床付面以下を乱さないように施工していることが確認できる。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						締め固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						植生工を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						構造物周辺の締め固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						法面に有害な亀裂がない。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						その他(理由:)					
[評価対象項目:護岸・根固・水制工]							<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>											施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>											基礎工において、掘り過ぎがなく施工していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>											施工にあたって、床掘箇所湧水及び滞水等は、排除して施工していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>											裏込材及び胴込めコンクリートの締め固めを空隙が生じないよう十分に行っていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>											緑化ブロック、石積(張)、法枠、かごマット等における材料のかみ合わせ又は連結が、裏込材の吸出しがないよう行っていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>											石積(張)工において、大きさ及び重さが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>											護岸工の端部や曲線部の処理が適切であり、必要な強度及び水密性を確保していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	根固工、水制工、沈床工、捨石工等において、材料の連結及びかみ合わせが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	材料の品質が、証明書類で確認できる。										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	コンクリートブロック等を損傷なく設置していることが確認できる。										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	埋戻し材料について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	有害なクラックがない。										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由:)										
[出来形測定結果のばらつき]		[判断基準]										
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合にC評価とする。										
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%以内											
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%超											
評価率		ばらつきで判断可能										
ばらつき		50%以内										
評定		80%以内										
点数		80%超える										
		評価率90%以上	a	a'	b							
		評価率75%以上90%未満	a'	b	b'							
		評価率60%以上75%未満	b	b'	c							
		評価率60%未満	b'	c	c							
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。												
考查項目		III.出来ばえ										
		a	b	c	d							
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている							
[評価対象項目]												
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	仕上げが良い。										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	通りが良い。										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	天端及び端部の仕上げが良い。										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	材料のかみ合わせがよく、クラック(無害なクラックを含む)がない。										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	構造物へのすりつけ等が良い。										
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全体的な美観が良い。										
該当項目		該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合							
評価項目		5項目以上評価 a	4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c							
評定		4項目以上評価 b	3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d							
点数		3項目以上評価 c	2項目以上評価 c	1項目以上評価 c								
		2項目以下 d	1項目以下 d	評価項目なし d								

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工種 下水道工事

考查項目		II.品質						
a	a'	b	b'	c	d	e		
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)								
[評価対象項目]		使用する材料の種類、品質等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 管渠止において止水滑材や接着剤等のはみ出し等がないことが確認できる。 推進管の裏込め材料が充分充填されていることが確認できる。 マンホールの足掛金物が正確かつ堅固に取り付けられ、ゆりみを生じていないことが確認できる。 管渠、マンホール、インバート等からの漏水がないことが確認できる。 インバートの表面が、接続管の直径、管底に合わせて滑らかに仕上がっていることが確認できる。 管渠、取り付け管等の目立った屈曲や沈下がなく確認できる。 掘削を行うにあたり、床付面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 舗装復旧工が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 縁石・柵・標識等の道路附属物の復旧が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
「出来形測定結果のばらつき」		「判断基準」						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%以内							
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%超							
評価率		ばらつきで判断可能						
		50%以内		80%以内		80%超える		
ばらつき		a	a'	b				
評定		a'	b	b'				
点数		b	b'	c				
		b'	c	c				
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。								
考查項目		III.出来ばえ						
		a	b	c	d			
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている			
[評価対象項目]		仕上げが良い。 通りが良い。 施工管理記録等から、不可視部分のできばえの良さがうかがえる。 既設構造物とのすりつけが良い。 埋戻し及び路面復旧の状態が良い。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
該当項目		該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合				
評価項目		4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c				
評定		3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d				
点数		2項目以上評価 c	1項目以上評価 c					
		1項目以下 d	評価項目なし d					

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工種 水道工事

考查項目		II.品質						
a	a'	b	b'	c	d	e		
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)								
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 設計図書に基づく材料が適正部分に使用されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配水管の接続が適切、確実に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管洗浄及び通水を適切、確実に行なわれていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 新設管と地下埋設物との離れが適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づく埋設深さ、占用位置を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 水圧試験は基準値を満たしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削、埋戻し、土留の方法が仕様書のとおり実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋戻しにおいて、締固めが適切に実施されており、工事終了後の沈下が見られないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装復旧工が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 仕様書で定められている品質管理が実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締め固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
「出来形測定結果のばらつき」		「判断基準」						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合にC評価とする。						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%以内							
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%超							
評価率		ばらつきで判断可能						
ばらつき			50%以内	80%以内	80%超える			
評定		評価率90%以上	a	a'	b			
点数		評価率75%以上90%未満	a'	b	b'			
		評価率60%以上75%未満	b	b'	c			
		評価率60%未満	b'	c	c			
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。								
考查項目		III.出来ばえ						
		a	b	c	d			
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている			
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 配水管等の位置、標示がなされている。 <input type="checkbox"/> 仕切り弁筐、各種弁室等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 施工記録等から、不可視部分のできばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 舗装復旧工、道路付属物の復旧が良い。 <input type="checkbox"/> 配管の通りが良い。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
該当項目		該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合				
評価項目		4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c				
評定		3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d				
点数		2項目以上評価 c	1項目以上評価 c					
		1項目以下 d	評価項目なし d					

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工種 管水路工事

考查項目		II.品質					
a	a'	b	b'	c	d	e	
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)							
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						材料の品質が証明書類で確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						管及び付属品は、設計図書の仕様に基づき適切に保管されていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						設計図書に示された掘削断面が確保され、床付面以下を乱さないように施工していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						管の布設にあたり、標高、中心線、配管延長が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						管体の接合は、設計図書に基づき施工していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						管の下部、側部の締め固めが設計図書に定められた条件で施工していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						配管作業で管内部への土砂等の流入防止に対する措置をしていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						管の吊り込み、据付は十分な注意を払っていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質(強度・W/C、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締め固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						スペーサーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	通水試験(継ぎ目、水張り、水圧)が、設計図書に基づき行っていることが確認できる。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由:)					
「出来形測定結果のばらつき」		「判断基準」					
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合はC評価とする。					
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%以内						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%超						
評価率		ばらつきで判断可能					
ばらつき			50%以内	80%以内	80%超える		
評定		評価率90%以上	a	a'	b		
点数		評価率75%以上90%未満	a'	b	b'		
		評価率60%以上75%未満	b	b'	c		
		評価率60%未満	b'	c	c		
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。							
考查項目		III.出来ばえ					
		a	b	c	d		
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている		
[評価対象項目]							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	埋め戻しに凹凸がなく仕上がりが良い。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	周辺地盤とのすりつけが良い。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	附帯構造物にもきめ細やかな施工がされている。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	管内に土砂、異物及び損傷、汚れがない。					
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全体的な美観が良い。					
該当項目		該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合			
評価項目		4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c			
評定		3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d			
点数		2項目以上評価 c	1項目以上評価 c				
		1項目以下 d	評価項目なし d				

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

〇〇地区〇〇工事

工種 防護柵(網)工事

考查項目		II.品質																																			
		a	a'	b	b'	c	d	e																													
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)																																					
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の床掘りの仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートの規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の支柱の施工にあたって、既設舗装面へ影響がないよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵の支柱の根入長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ガードケーブルを支柱に取付ける場合、設計図書に定められた所定の張力を与えているのが確認できる。 <input type="checkbox"/> ガードケーブルの端末支柱を土中に設置する場合、打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ペイント式(常温式)区画線にシンナーを使用する場合、使用量が10%以下であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の厚さが見本等で設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線施工後の昼間及び夜間の視認性が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の施工にあたって、設置路面の水分、泥、砂じん及びほこりを取り除いて行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線を消去の場合、標示材(塗料)のみの除去となっており、路面への影響が最小限となっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プライマーの施工にあたって、路面に均等に塗布していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の材料が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。																												
		「出来形測定結果のばらつき」		「判断基準」																																	
<input type="checkbox"/>		ばらつきが規格値の50%以内		※該当項目が2項目以下の場合にC評価とする。																																	
<input type="checkbox"/>		ばらつきが規格値の80%以内																																			
<input type="checkbox"/>		ばらつきが規格値の80%超																																			
評価率				<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価率</th> <th colspan="4">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th>50%以内</th> <th>80%以内</th> <th colspan="2">80%超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評価率90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td colspan="2">b</td> </tr> <tr> <td>評価率75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td colspan="2">b'</td> </tr> <tr> <td>評価率60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td colspan="2">c</td> </tr> <tr> <td>評価率60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td colspan="2">c</td> </tr> </tbody> </table>					評価率	ばらつきで判断可能				50%以内	80%以内	80%超える		評価率90%以上	a	a'	b		評価率75%以上90%未満	a'	b	b'		評価率60%以上75%未満	b	b'	c		評価率60%未満	b'	c	c	
評価率	ばらつきで判断可能																																				
	50%以内	80%以内	80%超える																																		
評価率90%以上	a	a'	b																																		
評価率75%以上90%未満	a'	b	b'																																		
評価率60%以上75%未満	b	b'	c																																		
評価率60%未満	b'	c	c																																		
ばらつき																																					
評定																																					
点数																																					
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。																																					
考查項目		III.出来ばえ																																			
		a	b	c	d																																
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている																																
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷、錆がない。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																																			
該当項目		該当項目が6項目の場合		該当項目が5項目の場合		該当項目が3~4項目の場合		該当項目が2項目以下の場合																													
評価項目		5項目以上評価 a		4項目以上評価 a		3項目以上評価 a		1項目以上評価 c																													
評定		4項目以上評価 b		3項目以上評価 b		2項目以上評価 b		評価項目なし d																													
点数		3項目以上評価 c		2項目以上評価 c		1項目以上評価 c																															
		2項目以下 d		1項目以下 d		評価項目なし d																															

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工種 区画線工事

考査項目	Ⅱ.品質						
	a	a'	b	b'	c	d	e

品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)

[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		防護柵等の床掘りの仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないように施工していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		防護柵等の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートの規定を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		防護柵等の支柱の施工にあたって、既設舗装面へ影響がないよう施工していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		防護柵の支柱の根入長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		ガードケーブルを支柱に取付ける場合、設計図書に定められた所定の張力を与えているのが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		ガードケーブルの端末支柱を土中に設置する場合、打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上であることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		ペイント式(常温式)区画線にシンナーを使用する場合、使用量が10%以下であることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		区画線の厚さが見本等で設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		区画線施工後の昼間及び夜間の視認性が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		区画線の施工にあたって、設置路面の水分、泥、砂じん及びほこりを取り除いて行っていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		区画線を消去の場合、標示材(塗料)のみの除去となっており、路面への影響が最小限となっていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		プライマーの施工にあたって、路面に均等に塗布していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		区画線の材料が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他(理由:)	

「出来形測定結果のばらつき」

「判断基準」

ばらつきが規格値の50%以内

※該当項目が2項目以下の場合C評価とする。

ばらつきが規格値の80%以内

ばらつきが規格値の80%超

評価率	ばらつきで判断可能			
	50%以内	80%以内	80%超える	
ばらつき	評価率90%以上	a	a'	b
	評価率75%以上90%未満	a'	b	b'
	評価率60%以上75%未満	b	b'	c
	評価率60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

考査項目 Ⅲ.出来ばえ

	a	b	c	d
	優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている

[評価対象項目]

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	塗料の塗布が均一である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	視認性が良い。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	接着状態が良い。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工前の清掃が入念に実施されている。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全体的な美観が良い。

該当項目	該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
評価項目	4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c
評定	3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d
点数	2項目以上評価 c	1項目以上評価 c	
	1項目以下 d	評価項目なし d	

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレ マークを記入する。

○○○○工事

工 種 標識工事

考查項目	II.品質						
	a	a'	b	b'	c	d	e

品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)

[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 防護柵等の床掘りの仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないように施工していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 防護柵等の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートの規定を満足していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 防護柵等の支柱の施工にあたって、既設舗装面へ影響がないよう施工していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 防護柵の支柱の根入長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ガードケーブルを支柱に取付ける場合、設計図書に定められた所定の張力を与えているのが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ガードケーブルの端末支柱を土中に設置する場合、打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上であることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ペイント式(常温式)区画線にシンナーを使用する場合、使用量が10%以下であることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 区画線の厚さが見本等で設計図書の仕様を満足していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 区画線施工後の昼間及び夜間の視認性が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 区画線の施工にあたって設置路面の水分、泥、砂じん及びほりを取り除いて行っていることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 区画線を消去の場合、標示材(塗料)のみの除去となっており、路面への影響が最小限となっていることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> プライマーの施工にあたって、路面に均等に塗布していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 区画線の材料が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> その他(理由:)		

「出来形測定結果のばらつき」

「判断基準」

- ばらつきが規格値の50%以内
- ばらつきが規格値の80%以内
- ばらつきが規格値の80%超

※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。

評価率	ばらつきで判断可能			
	50%以内	80%以内	80%超える	
ばらつき	評価率90%以上	a	a'	b
評定	評価率75%以上90%未満	a'	b	b'
点数	評価率60%以上75%未満	b	b'	c
	評価率60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

考查項目 III.出来ばえ

	a	b	c	d
	優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている

[評価対象項目]

- 設置位置に配慮がある。
- 標識板の向き並びに角度及びその支柱の通りが良い。
- 標識板の支柱に変色がない。
- 支柱基礎が入念に埋め戻されている。
- 全体的な美観が良い。

該当項目	該当項目が5項目の場合			該当項目が3~4項目の場合			該当項目が2項目以下の場合		
評価項目	4項目以上評価	a	3項目以上評価	a	1項目以上評価	c			
評定	3項目以上評価	b	2項目以上評価	b	評価項目なし	d			
点数	2項目以上評価	c	1項目以上評価	c					
	1項目以下	d	評価項目なし	d					

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工種 電気通信設備工事

考査項目	II.品質						
	a	a'	b	b'	c	d	e

品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)

[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討が実施していることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 材料・部品の品質照合の結果が品質保証書等(現物照合を含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられていることが確認ができる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れていることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 地中電線路等は適切な深さ及び間隔で配置されている。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 設置工事は適切な深さと関係諸基準に基づき配置されている。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合がないことが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認ができる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足していると、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認ができる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 現場条件によって機器(製品)の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認していることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成(修繕(改造・更新含む)の場合は、修正又は更新)していることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> その他(理由:)	

「出来形測定結果のばらつき」		「判断基準」	
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合C評価とする。	
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%以内		
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%超		

評価率	ばらつきで判断可能		
	50%以内	80%以内	80%超える
ばらつき			
評定			
点数			

評価率	評価率90%以上	a	a'	b
	評価率75%以上90%未満	a'	b	b'
	評価率60%以上75%未満	b	b'	c
	評価率60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

考査項目	III.出来ばえ			
	a	b	c	d
	優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている

[評価対象項目]	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能及び運用性が良い。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ケーブル等の接続方法及び収納状況が適切である。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。

該当項目	該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
評価項目	5項目以上評価 a	4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c
評定	4項目以上評価 b	3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d
点数	3項目以上評価 c	2項目以上評価 c	1項目以上評価 c	
	2項目以下 d	1項目以下 d	評価項目なし d	

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工種 施設機械設備工事(用水排水ポンプ・水門設備・除塵設備・鋼製付属品)

考查項目		II.品質						
		a	a'	b	b'	c	d	e
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)								
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、承諾図書のとおり確保され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の機能及び性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 塗装の品質管理について、設計図書に示すとおり施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 据付基準線及び基準高は設計図書のとおり施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配電盤類の関係諸基準に基づき各種試験を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備について操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、正常に動作したことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置の機能・性能は、試験成績書類が提出され品質確認ができる。 <input type="checkbox"/> 電線類の接続部が適切に処理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 小配管、電気配線、配管が承諾図書の通り敷設されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書は、わかりやすく工夫されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 取扱説明書には、部品等の点検及び交換方法、消耗品リスト等が整備されている。 <input type="checkbox"/> 設備構造や機器の配置は、保守・点検作業を容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎ボルトは承諾図書のとおり配置され、適切に締付を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> シーケンス(操作手順)に従い正常に動作したことが確認できる。 <input type="checkbox"/> ビット内の電線類は行き先札が取り付けられ整然と配置されている。 <input type="checkbox"/> 地中電線路等は適切な深さ及び間隔で配置されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設置工事は適切な深さと関係諸基準に基づき配置されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理について、設計図書に示すとおり施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験等を実施し、試験成績表にまとめていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> バルブ類の平時の状態を示すラベルなどを見やすい状態で表示されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 計器類には、運転時の適用範囲が見やすく表示されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所には、表示又は防護をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)					<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
「出来形測定結果のばらつき」		「判断基準」						
<input type="checkbox"/> ばらつきが規格値の50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが規格値の80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが規格値の80%超		※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。						
評価率					ばらつきで判断可能			
ばらつき					50%以内 80%以内 80%超える			
評定					評価率90%以上 a a' b 評価率75%以上90%未満 a' b b' 評価率60%以上75%未満 b b' c 評価率60%未満 b' c c			
点数					※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。			
考查項目		III.出来ばえ						
		a	b	c	d			
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている			
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 主設備、関連設備及び操作制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が良い。 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 土木構造物、既設設備等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 溶接、塗装、組立の均一性が良い。 <input type="checkbox"/> 傷、錆、補修痕跡がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。						
該当項目		該当項目が6項目の場合		該当項目が5項目の場合		該当項目が3~4項目の場合		該当項目が2項目以下の場合
評価項目		5項目以上評価 a		4項目以上評価 a		3項目以上評価 a		1項目以上評価 c
評定		4項目以上評価 b		3項目以上評価 b		2項目以上評価 b		評価項目なし d
点数		3項目以上評価 c		2項目以上評価 c		1項目以上評価 c		
		2項目以下 d		1項目以下 d		評価項目なし d		

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工種 水管橋工事

考査項目		II.品質						
a	a'	b	b'	c	d	e		
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)								
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、承諾図書のとおり確保され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 伸縮継手部の余裕幅が確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 保温材が適切に配置されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 据付基準線及び基準高は設計図書のとおり施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎ボルトは承諾図書のとおり配置され、適切に締付を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
「品質関係の試験結果のばらつき」		「判断基準」						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合はC評価とする。						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%以内							
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%超							
評価率		ばらつきで判断可能						
ばらつき		50%以内	80%以内	80%超える				
評価率		評価率90%以上	a	a'	b			
ばらつき		評価率75%以上90%未満	a'	b	b'			
評価率		評価率60%以上75%未満	b	b'	c			
点数		評価率60%未満	b'	c	c			
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。								
考査項目		III.出来ばえ						
		a	b	c	d			
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている			
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 傷、錆、補修痕跡がない。 <input type="checkbox"/> 溶接、塗装、組立の均一性が良い。 <input type="checkbox"/> 土木構造物、既設設備等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 管の通りが良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物にクラック(無害なクラックを含む)がない。 <input type="checkbox"/> 天端仕上、端部仕上等が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。						
		該当項目が8~9項目の場合	該当項目が7項目の場合	該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合			
該当項目		7項目以上評価 a	6項目以上評価 a	5項目以上評価 a	4項目以上評価 a			
評価項目		5項目以上評価 b	4項目以上評価 b	4項目以上評価 b	3項目以上評価 b			
評価率		3項目以上評価 c	3項目以上評価 c	3項目以上評価 c	2項目以上評価 c			
点数		2項目以下 d	2項目以下 d	2項目以下 d	1項目以下 d			
		該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合					
該当項目		3項目以上評価 a	1項目以上評価 c					
評価項目		2項目以上評価 b	評価項目なし d					
評価率		1項目以上評価 c						
点数		評価項目なし d						

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○○○工事

工種 維持工事

考查項目		II.品質						
a	a'	b	b'	c	d	e		
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)								
[評価対象項目:共通]		使用する材料の品質・形状が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 工事監督員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 緊急的な作業において、迅速かつ適切に対応していることが確認できる。 理由() 理由() 理由() 理由()			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
[出来形測定結果のばらつき]		[判断基準]						
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。						
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の80%以内							
<input type="radio"/>	ばらつきが規格値の80%超							
評価率		ばらつきで判断可能						
		50%以内		80%以内	80%超える			
ばらつき		a	a'					
評定		a'	b	b'				
点数		b	b'	c				
		b'	c					
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。								
考查項目		III.出来ばえ						
		a	b	c	d			
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている			
[評価対象項目]		小構造物等にも細心の注意が払われている。 きめ細やかな施工がなされている。 既設構造物とのすりつけが良い。 全体的な美観が良い。						
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>							
該当項目		該当項目が3~4項目の場合			該当項目が2項目以下の場合			
評価項目		3項目以上評価 a			1項目以上評価 c			
評定		2項目以上評価 b			評価項目なし d			
点数		1項目以上評価 c						
		評価項目なし d						

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

〇〇地区〇〇工事

工種 修繕工事

考查項目		II.品質						
a	a'	b	b'	c	d	e		
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)								
[評価対象項目:共通]		<input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事監督員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を提案した提案等を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 理由() <input type="checkbox"/> 理由() <input type="checkbox"/> 理由() <input type="checkbox"/> 理由()			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
「出来形測定結果のばらつき」		「判断基準」						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合にC評価とする。						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%以内							
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%超							
評価率		ばらつきで判断可能						
ばらつき								
評定								
点数								
		評価率90%以上	a	a'	b			
		評価率75%以上90%未満	a'	b	b'			
		評価率60%以上75%未満	b	b'	c			
		評価率60%未満	b'	c	c			
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。								
考查項目		III.出来ばえ						
		a	b	c	d			
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている			
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 小構造物等にも細心の注意が払われている。 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。						
該当項目		該当項目が3～4項目の場合		該当項目が2項目以下の場合				
評価項目		3項目以上評価	a	1項目以上評価	c			
評定		2項目以上評価	b	評価項目なし	d			
点数		1項目以上評価	c					
		評価項目なし	d					

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

〇〇地区〇〇工事

工種 暗渠排水工事

考查項目		II.品質						
a	a'	b	b'	c	d	e		
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)								
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 管内に土砂・泥水が入らないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工に先立ち、各ほ場の吸水渠や集水渠の掘削深・勾配の計画したものを監督員の承諾を受け、計画とおり行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 渠底部に凹凸や蛇行がなく、流下勾配が確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吸水渠、集水渠の掘削で設計図書の仕様に示す最低埋設深が確認できる。 <input type="checkbox"/> 湛水、湧水がある場合、適当な水切り等を設けていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管の接続及び異形管部への接続が適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 疎水材は管敷設後すみやかに投入され、管のずれや土砂の混入がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 水閘・落口工の埋め戻しは、適切に施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管路の埋め戻しは、適切な状態で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
「出来形測定結果のばらつき」		「判断基準」						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合にC評価とする。						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%以内							
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%超							
評価率		ばらつきで判断可能						
ばらつき		50%以内	80%以内	80%超える				
評定		a	a'	b				
点数		a'	b	b'	c			
		b	b'	c	c			
		b'	c	c	c			
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。								
考查項目		III.出来ばえ						
		a	b	c	d			
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている			
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 水閘・落口工の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 附帯明渠等の法面仕上げが良く、通りも良い。 <input type="checkbox"/> 既設排水路等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録など不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
該当項目		該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合				
評価項目		4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c				
評定		3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d				
点数		2項目以上評価 c	1項目以上評価 c					
		1項目以下 d	評価項目なし d					

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

〇〇地区〇〇工事

工種 区画整理工事

考查項目		II.品質						
a	a'	b	b'	c	d	e		
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)								
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工に先立ち地区外の排水を遮断し、地区内の地表及び地下水を排除していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工に先立ち表土の堆積場所を計画し、適切に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 表土厚の事前調査が適切に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 表土はぎ取りは、雑物等が混入しないように注意して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 降雨後など、ほ場の泥濘化を助長するような機械作業を行っていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 表土の基盤への混入や逸散がなく、集積した表土の流亡対策を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基盤の盛り立てが適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 暗渠排水工は設計図書とおり行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 用・排水路は設計図書とおり行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品の吊り込み、据付は十分な注意を払っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
[品質関係の試験結果のばらつき]		[判断基準]						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合はC評価とする。						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%以内							
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%超							
評価率					ばらつきで判断可能			
ばらつき					50%以内	80%以内	80%超える	
評定					a	a'	b	
点数					a'	b	b'	
					b	b'	c	
					b'	c	c	
					※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。			
考查項目		III.出来ばえ						
		a	b	c	d			
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている			
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 隅角部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 法面仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 畦畔の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 附帯構造物のすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							
		該当項目が7項目の場合	該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合			
		6項目以上評価 a	5項目以上評価 a	4項目以上評価 a	3項目以上評価 a			
		4項目以上評価 b	4項目以上評価 b	3項目以上評価 b	2項目以上評価 b			
		3項目以上評価 c	3項目以上評価 c	2項目以上評価 c	1項目以上評価 c			
		2項目以下 d	2項目以下 d	1項目以下 d	評価項目なし d			
		該当項目が2項目以下の場合						
		1項目以上評価 c						
		評価項目なし d						
該当項目								
評価項目								
評定								
点数								

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

○○地区○○工事

工種		外構工事															
考查項目		II.品質															
a		a'		b		b'		c		d		e					
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)																	
[評価対象項目:土工]		<input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削を行うにあたり、床付面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂がない。 <input type="checkbox"/> 伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)										□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		□品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。			
[評価対象項目:路床・路盤工関係]		<input type="checkbox"/> 路床及び路盤工(東上抑制層を含む)の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンパ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)															
[評価対象項目:アスファルト舗装工関係]		<input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計等により確認できる。 <input type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 縦継目及び横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)															
[評価対象項目:コンクリート工関係]		<input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリートを含む) <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スペーサーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)															
[評価対象項目:基礎工事関係(地盤改良を含む)]		<input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 既製杭の打止め管理の方法及び場所打ち杭の施工方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 場所打ち杭について、ドレーン管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配筋、スペーサーの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 強度確認、セメントの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 改良材の管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> セメントの比重、スラリー噴出量、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 事前に土質試験を実施し、改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)															
[評価対象項目:排水工関係(暗渠排水を含む)]		<input type="checkbox"/> 製品に損傷及び補修痕がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 暗渠の流下勾配が確保されている。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)															
[評価対象項目:植生・植栽工関係]		<input type="checkbox"/> 植生工を設計図書に定められた条件で行っている事が確認できる。 <input type="checkbox"/> 活着が促されるよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木などに損傷、はちくずれ等がないよう保護養生を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のある害虫等がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工完了後、余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り植穴底部を耕していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 添水をぐらつかないよう設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)															
[評価対象項目:グラウンドコート舗装工関係]		<input type="checkbox"/> グラウンドコート舗装工に使用する材料の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)															
[評価対象項目:その他施設関係]		<input type="checkbox"/> 柵等の鋼製品・コンクリート製品等が設計図書等に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 遊戯施設等の機能と安全性が設計図書等に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)															
「出来形測定結果のばらつき」		「判断基準」															
○ ばらつきが規格値の50%以内		※該当項目が2項目以下の場合はC評価とする。															
○ ばらつきが規格値の80%以内																	
○ ばらつきが規格値の80%超																	
評価率												50%以内		80%以内		80%超える	
ばらつき												a		a'		b	
評定												a'		b		b'	
点数												b		b'		c	
												b'		c		c	
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。																	
考查項目		III.出来ばえ															
		a			b			c			d						
		優れている			やや優れている			他の事項に該当しない			劣っている						
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 雨水処理、平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけなどが良い。 <input type="checkbox"/> クラック(無害なクラックを含む)がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。															
該当項目		該当項目が6項目の場合			該当項目が5項目の場合			該当項目が3~4項目の場合			該当項目が2項目以下の場合						
評価項目		5項目以上評価			4項目以上評価			3項目以上評価			1項目以上評価						
評定		4項目以上評価			3項目以上評価			2項目以上評価			評価項目なし						
点数		3項目以上評価			2項目以上評価			1項目以上評価			評価項目なし						
		2項目以下			2項目以下			1項目以下			評価項目なし						

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

〇〇地区〇〇工事

工種 防雪柵工事

考查項目		II.品質						
a	a'	b	b'	c	d	e		
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)								
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗装の適切性が設計図書と確認でき、証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 部材の組み立てが適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎コンクリートの強度・スランプ・空気量等が確認できる。(現場打ちの場合) <input type="checkbox"/> 基礎ブロックが設計図書に基づき合格した製品であることが確認できる。(二次製品の場合) <input type="checkbox"/> ワイヤロープ結合部の処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 視線誘導標設置基準の規定に従い施工されていることが確認できる <input type="checkbox"/> アンカー及び支柱基礎について周辺の地盤を緩めることなく、かつ、滑動しないように施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
「出来形測定結果のばらつき」 <input type="checkbox"/> ばらつきが規格値の50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが規格値の80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが規格値の80%超		「判断基準」 ※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。						
評価率					ばらつきで判断可能			
ばらつき					50%以内	80%以内	80%超える	
評定					a	a'	b	
点数					a'	b	b'	
					b	b'	c	
					b'	c	c	
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。								
考查項目		III.出来ばえ						
		a	b	c	d			
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている			
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 部材表面に傷、錆がない。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 支柱基礎の埋め戻し等が入念に施工されている。 <input type="checkbox"/> ベースプレートと構造物の密着が確認できる。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。						
該当項目		該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合			
評価項目		5項目以上評価 a	4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c			
評定		4項目以上評価 b	3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d			
点数		3項目以上評価 c	2項目以上評価 c	1項目以上評価 c				
		2項目以下 d	1項目以下 d	評価項目なし d				

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

〇〇地区〇〇工事

工種 長寿命化改良工事(橋梁)

考查項目		II.品質						
a	a'	b	b'	c	d	e		
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)								
[評価対象項目:共通]		<input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 工事監督員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っていることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 理由()			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
[評価対象項目:コンクリート工関係]		<input type="radio"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> スペーサーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認でき <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> その他(理由:)						
[評価対象項目:塗装工関係]		<input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> ケレンを入念に実施していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い、塗装作業を行っていることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 塗りが残し、なごれ、しわ等がなく塗装されていることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> その他(理由:)						
[出来形測定結果のばらつき]		[判断基準]						
<input type="radio"/> ばらつきが規格値の50%以内 <input type="radio"/> ばらつきが規格値の80%以内 <input type="radio"/> ばらつきが規格値の80%超		※該当項目が2項目以下の場合にはC評価とする。						
評価率		ばらつきで判断可能 50%以内 80%以内 80%超える						
ばらつき		評価率90%以上	a	a'	b			
評価		評価率75%以上90%未満	a'	b	b'			
評定		評価率60%以上75%未満	b	b'	c			
点数		評価率60%未満	b'	c	c			

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

考查項目		III.出来ばえ			
		a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている
[評価対象項目]		<input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 部材表面に傷、錆がない。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 支柱基礎の埋め戻し等が入念に施工されている。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> ベースプレートと構造物の密着が確認できる。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
該当項目		該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
評価項目		5項目以上評価 a	4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c
評定		4項目以上評価 b	3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d
点数		3項目以上評価 c	2項目以上評価 c	1項目以上評価 c	
		2項目以下 d	1項目以下 d	評価項目なし d	

[記入方法] 評価対象とする項目を●とし、該当する項目の□にレマークを記入する。

〇〇地区〇〇工事

工種 下水道工事

考查項目		II.品質						
a	a'	b	b'	c	d	e		
品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)								
[評価対象項目]		<input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 必要な品質管理試験が実施され、記録が確認できる <input type="checkbox"/> 更生材料が適切に保管されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 事前調査において既設管内の布設状況、障害物、漏水等の状況を十分に把握し、適切な対応が検討されている。 <input type="checkbox"/> 施工時に支障のないよう、事前処理等により適切な処置を施している。 <input type="checkbox"/> 更生管内面に、しわ、変形、破損等がない <input type="checkbox"/> 施工後の管内に漏水が見られない。 <input type="checkbox"/> 取付管穿孔位置が正確で仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> マンホールと管の接続が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 既設インバートとの擦り付けが適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 引き込み速度や硬化時の温度管理が適切に実施され、記録が整理されている。 <input type="checkbox"/> 完成構造物が規格値(厚さ・径・勾配など)を満たしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 品質管理及び記録に創意工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
「出来形測定結果のばらつき」		「判断基準」						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の50%以内	※該当項目が2項目以下の場合にC評価とする。						
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%以内							
<input type="checkbox"/>	ばらつきが規格値の80%超							
評価率		ばらつきで判断可能						
		50%以内		80%以内	80%超える			
ばらつき		a	a'					
評定		a'	b	b'				
点数		b	b'	c				
		b'	c	c				
※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。								
考查項目		III.出来ばえ						
		a	b	c	d			
		優れている	やや優れている	他の事項に該当しない	劣っている			
[評価対象項目]								
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	仕上げが良い。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	全体的な美観が良い						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工管理記録等から、不可視部分のできばえの良さがうかがえる。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	既設構造物とのすりつけが良い。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	出来栄えに関する創意工夫や熱意が見られる。						
該当項目		該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合			
評価項目		5項目以上評価 a	4項目以上評価 a	3項目以上評価 a	1項目以上評価 c			
評定		4項目以上評価 b	3項目以上評価 b	2項目以上評価 b	評価項目なし d			
点数		3項目以上評価 c	2項目以上評価 c	1項目以上評価 c				
		2項目以下 d	1項目以下 d	評価項目なし d				